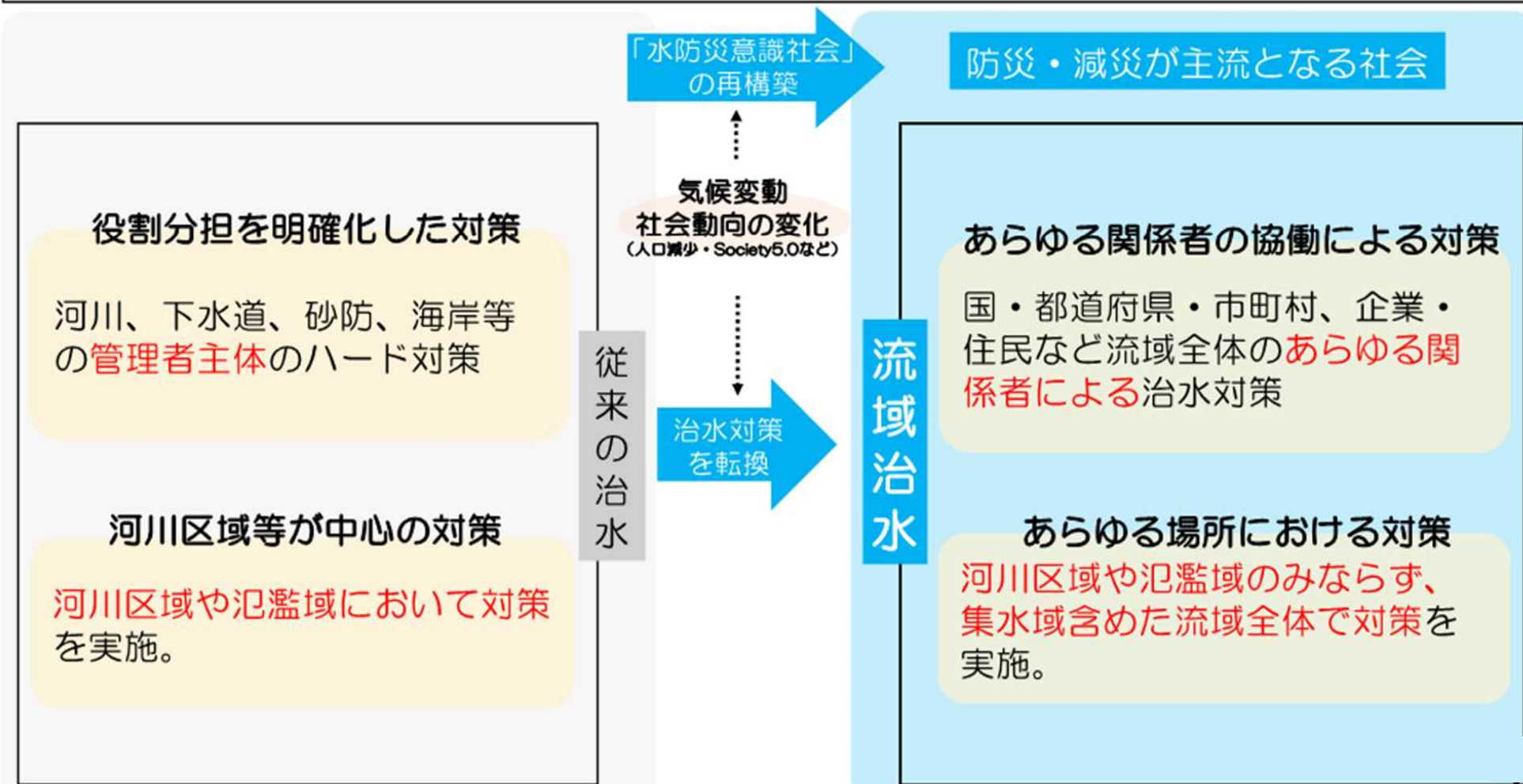


「流域治水」への転換

- 近年の水災害による甚大な被害を受け、施設能力を超過する洪水が発生するものへと意識を改革し、氾濫に備える、「水防災意識社会」の再構築を進めてきた。
- 今後、この取組をさらに一歩進め、気候変動の影響や社会状況の変化などを踏まえ、あらゆる関係者が協働して流域全体で対応する「流域治水」へ転換。



「流域治水」の考え方

○ 河川、下水道、砂防、海岸等の管理者が主体となって行う治水対策に加え、集水域と河川区域のみならず、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、その流域の関係者全員が協働して、

- ① 氾濫をできるだけ防ぐための対策、
 - ② 被害対象を減少させるための対策、
 - ③ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策、
- を総合的かつ多層的に取り組む。



① 氾濫をできるだけ防ぐための対策

氾濫を防ぐ堤防等の治水施設や流域の貯留施設等整備

② 被害対象を減少させるための対策

氾濫した場合を想定して、被害を回避するためのまちづくりや住まい方の工夫等

③ 被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

氾濫の発生に際し、確実な避難や経済被害軽減、早期の復旧・復興のための対策

ハード対策の例 (河川対策・下水道対策・流域対策)

遊水機能を有する土地の保全



校庭貯留



調節池



浸透ます・浸透トレンチ



流域対策

流域が一体となった治水対策

河川対策



洪水調節施設



河道整備

下水道対策

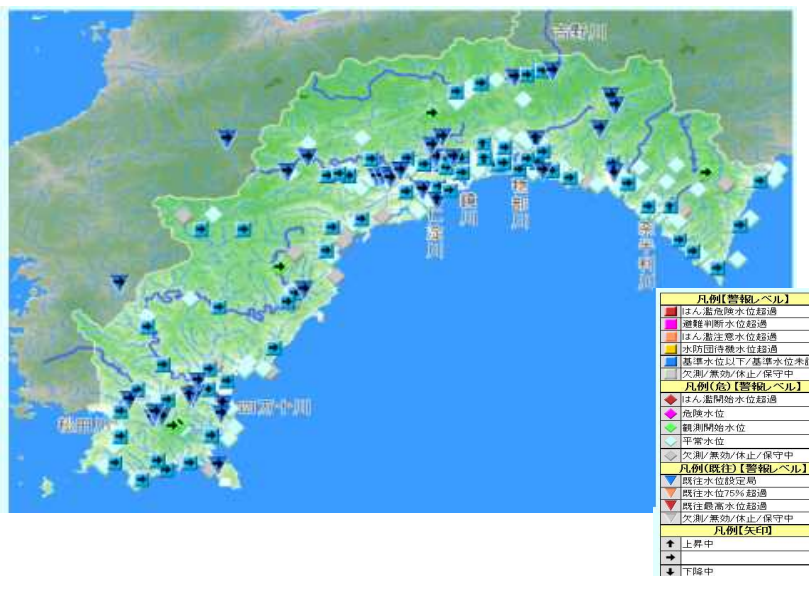
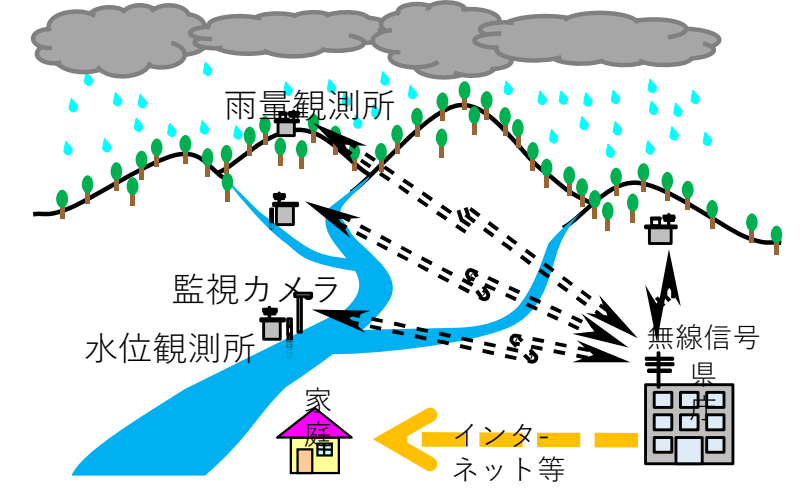
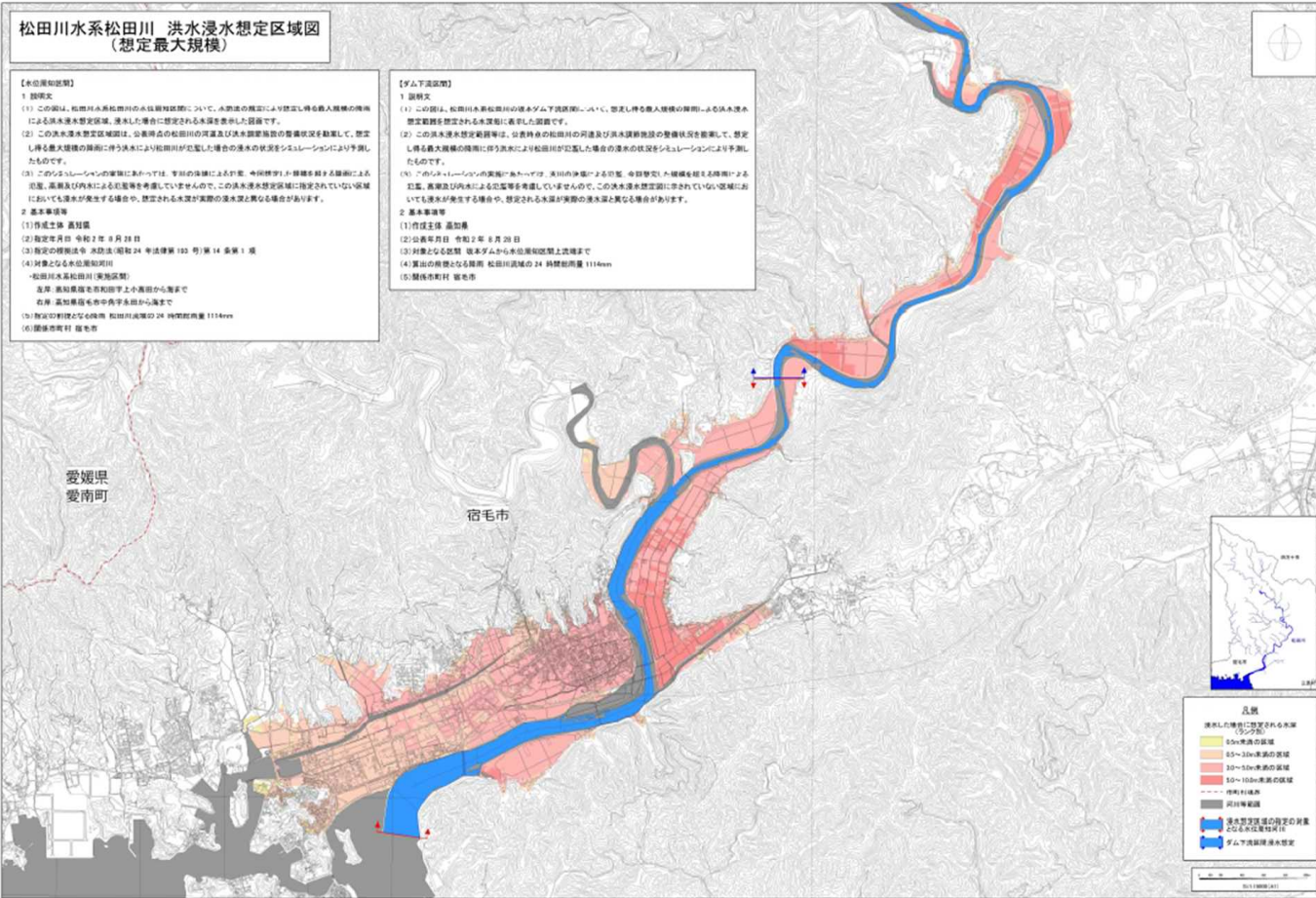


内水排除施設



雨水貯留管

ソフト対策の例 (浸水想定区域図、水位計、監視カメラ)



物部川等における流域治水協議会について

■高知県内の流域治水協議会の取組状況

水系	協議会の開催状況	
物部川	第1回	令和2年8月6日
	第2回	令和2年9月9日～9月17日 (持ち回り開催)
仁淀川	第1回	令和2年8月6日
	第2回	令和2年9月9日～9月17日 (持ち回り開催)
吉野川	第1回	令和2年8月20日 (web会議)
	第2回	令和2年9月30日 (web会議)
四万十川	第1回	令和2年8月19日
	第2回	令和2年9月29日

【第1回】

- ・設立趣旨
- ・協議会での検討事項と今後の進め方

【第2回】

- ・物部川、仁淀川、吉野川、四万十川水系流域治水プロジェクト【中間とりまとめ(案)】

メンバー	
市町村	関係市町村長
関係機関	高知気象台長
国	流域内事務所長
	流域内ダム事務所長
県	高知県危機管理部長
	高知県土木部長

※随時、農業振興部、林業振興・環境部を追加



今年度中に、流域全体で緊急的に実施すべき流域治水対策の全体像を「流域治水プロジェクト」として策定・公表